

## ゼミの内容

告知しておりました12月12日(水)15:30～の説明会には、予想をはるかに超える方にお集まりいただき、その関係で応募方法の詳細をお伝えするに至りませんでした。そこで改めて応募方法をここにお伝えいたします。今までの情報やホームページ(以下)など各自で参照し、よく理解した上で応募を検討してください。キーワードは「ゲーミング・シミュレーション」(以下、ゲーミング)です。最新情報もここで行いますので、注意してください。

<http://homepage2.nifty.com/jsugiura/kenkyukai.html>

## 募集人数

6名程度

## 選考方法

以下の枠内の説明、そして説明会(12月12日)や杉浦のホームページでの情報をもとに、下の2点についてレポートを作成し、12月17日(月)正午までに、電子メールに文書ファイルを添付して、応募してください。分量は自由、様式は各自工夫してください。説明会時に提出いただいた文書も選考で参考にしますし、今回のレポートも、その文書の改変や再構成でかまいません。

ゲーミングによる研究を進めるにあたり、実際の事例をもとにゲーミングを開発したり、既存のゲームに実際の事例を当てはめたりすることがあります。また、このゼミでは環境や消費生活、健康、災害などに関するリスクに焦点をあてて検討していきます。ゲーミングは、そうしたリスクを伝えたり、共有したり、問題解決を試みたりする際に、有力な手段となり、リスク・コミュニケーションの道具としての役割ももっています。ゼミでは、以上の点について、それぞれの関心をもちより、メンバー同士で協力しながら、ゲーミングを開発したり、実践したりして、研究を進めていきます。

## 1 事例の紹介

各自で関心をもっている社会的課題のうち、環境、消費生活、健康、災害など、広い意味でのリスクに関するもので、当事者間で利害の葛藤があったり、利害の調整が求めている事例について、具体的に説明してください。

## 2 ゼミの志望動機および抱負

自己紹介や関心、今後の活動への意気込みや期待などを述べてください。

提出先 [JAD03165@nifty.com](mailto:JAD03165@nifty.com) (質問もこちらに)

選考の過程で面接を行う可能性があります(候補は12月19日(水)、または26日(水))。その場合は杉浦のHPで告知し、メールでも連絡します。すぐに連絡のとれる連絡先を明記してください。